

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2020 年 1 月 7 日 Ver. 3

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどがある場合には、以下の「問合せ先」へご照会ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名：	大動脈弁狭窄症に対する自己心膜を用いた大動脈弁再建術についての成績の検討
実施診療科：	医療法人財団荻窪病院 心臓血管外科
研究期間：	2017年12月28日 ～ 西暦2023年3月31日
研究目的と意義：	自己心膜を用いた大動脈弁再建術（aortic valve neocuspidization: AVNeo）は、術後に抗凝固療法を要さない、異物(人工弁)を心内に入れない、大動脈弁輪部の生理的な挙動を維持する、など特有の利点を生かして、従来の大動脈弁置換術に遜色ない成績を示しつつあります。本研究は、当院における大動脈弁狭窄症(AS)に対するAVNeoの単独手術成績について、術前後のエコー所見を中心に術式の妥当性を含めた総合的検討を行うことを目的としておこないます。AVNeoの手術成績はほとんど報告されていないため、大動脈弁狭窄症(AS)に対する本術式の成績を検討することは非常に重要であると考えています。
研究内容：	●対象となる患者さん 2010年12月から2019年12月までに大動脈弁狭窄症(AS)に対して自己心膜を用いた大動脈弁再建術を施行した患者さん。 ●利用するカルテ情報 年齢・身長・体重・術前対表面積・術前後の心エコーデータ・手術のデータ・合併症・術後経過 ●研究方法 対象となる患者さんをカルテより抽出し、カルテから得られる情報を後ろ向きに収集して、解析する。
問合せ先：	【研究責任者】 医師名：浅野 竜太 医療法人財団荻窪病院 心臓血管外科 住所：〒167-0035 東京都杉並区今川3-1-24 電話：03-3399-1101 (代表) 【ご意見、苦情に関する相談窓口】 （本研究に関する相談窓口） 窓口：浅野 竜太 (医師) 電話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00（土・日・祝・祭日を除く）

医療法人財団荻窪病院病院長